受験番号	氏名

令和5年度

香川県毒物劇物取扱者試験問題

受験区分(特定品目)

「法 規」 問 1~問 20 (1~ 8ページ)

「基礎化学」 問 21~問 45(9~12ページ)

「取り扱い」 問 46~問 65 (13~17ページ)

「実 地」 問 66~問 85 (18~22ページ)

注 意 事 項

- 1. 指示があるまで開いてはいけません。
- 2. 試験時間は、午後2時00分から午後4時00分までの2時間です。
- 3. 机の上には、受験票・HB の黒鉛筆・消しゴム・時計以外は置かないでください。 携帯電話の電源は切っておいてください。
- 4. この表紙の右上の枠内に、受験番号と氏名を記入してください。
- 5. 答案用紙には、必ず該当する区分を丸で囲み、氏名及び受験番号を記入し、また、 該当する受験番号を塗りつぶしてください。
- 6. 試験中はすべて監督員の指示に従い、用件のあるときは静かに手をあげてください。ただし、問題の内容についての質問は認めません。
- 7. 解答が終わっても、午後 2 時 30 分までの退出は認めません。また、午後 3 時 55 分から試験終了の午後 4 時 00 分までの退出も認めません。 途中退出される人は、その場で静かに手を挙げ、監督員が答案用紙を回収した後に、退出してください。一度退出した後は、再度の入室は認めません。
- 8. 試験問題は、試験終了後持ち帰っても構いません。

答案用紙(マークシート)の記入方法は、裏表紙 (最後のページ)に説明があります。

法 規 (

(共 通)

【配点:各5点】

- **間1** 毒物及び劇物取締法第1条及び第2条の規定に関する次の記述について、正 誤の正しい組み合わせを下欄から一つ選びなさい。
 - a この法律は、毒物及び劇物について、保健衛生上の見地から必要な取締を行 うことを目的とする。
 - b この法律で「毒物」とは、別表第2に掲げる物であつて、医薬品及び危険物 以外のものをいう。
 - c この法律で「特定毒物」とは、毒物であつて、別表第3に掲げるものをい う。

下欄

	a	b	С
1	正	正	誤
2	誤	誤	正
3	正	誤	正
4	誤	誤	誤
5	正	正	正

- **問2** 次の物質のうち、「毒物」に該当するものはどれか。正しいものを一つ選びなさい。
 - 1 クロロホルム
 - 2 四塩化炭素
 - 3 硝酸
 - 4 黄燐
 - 5 硫酸タリウム
- 問3 特定毒物に関する次の記述について、誤っているものを一つ選びなさい。
 - 1 特定毒物使用者は、特定毒物を品目ごとに毒物及び劇物取締法施行令で定める用途以外の用途に供してはならない。
 - 2 特定毒物使用者は、その使用することができる特定毒物以外の特定毒物を譲 り受け、又は所持してはならない。
 - 3 特定毒物研究者は、学術研究のため特定毒物を製造することができる。
 - 4 特定毒物研究者は、学術研究であっても特定毒物を輸入することができない。

問4 毒物及び劇物取締法第3条の4に規定する引火性、発火性又は爆発性のある 毒物及び劇物であって毒物及び劇物取締法施行令で定めるものとして、正しい ものを下欄から一つ選びなさい。

下欄

1 ピクリン酸

2 酢酸エチル 3 過塩素酸

4 トルエン

- 問5 毒物及び劇物の営業の登録に関する次の記述について、正誤の正しい組み合 わせを下欄から一つ選びなさい。
 - a 毒物又は劇物の販売業は、店舗ごとに登録を受ける必要がある。
 - b 毒物又は劇物の製造業の登録は、6年ごとに更新を受けなければその効力を 失う。
 - c 特定品目販売業の登録を受けた者は、特定毒物を販売することができる。
 - d 毒物又は劇物の製造業の登録を受けようとする者は、その製造所の所在地の 都道府県知事に申請書を提出しなくてはならない。

1 11.4				
	a	b	С	d
1	誤	誤	正	正
2	正	誤	誤	正
3	正	正	誤	誤
4	正	正	正	誤
5	誤	正	正	正

- **間6** 毒物及び劇物取締法施行規則第4条の4第2項に規定する、毒物劇物販売業の店舗の設備の基準として、正しい組み合わせを下欄から一つ選びなさい。
 - a 毒物又は劇物を陳列する場所は、換気が十分であり、かつ、清潔であること。
 - b 毒物又は劇物の運搬用具は、毒物又は劇物が飛散し、漏れ、又はしみ出るお それがないものであること。
 - c 毒物又は劇物を含有する粉じん、蒸気又は廃水の処理に要する設備又は器具 を備えていること。
 - d 毒物又は劇物を貯蔵する場所が性質上かぎをかけることができないものであるときは、その周囲に、堅固なさくが設けてあること。

1 (a, b) 2 (a, c) 3 (b, d) 4 (c, d)

問7 次の文は、毒物及び劇物取締法の条文の抜粋である。次の()に当てはまる字句として、正しい組み合わせを下欄から選びなさい。

(毒物劇物取扱責任者の資格)

第8条

- 2 次に掲げる者は、前条の毒物劇物取扱責任者となることができない。
 - 一 (a) 未満の者
 - 二 心身の障害により毒物劇物取扱責任者の業務を適正に行うことができない 者として厚生労働省令で定めるもの
 - 三 麻薬、大麻、あへん又は(b)の中毒者
 - 四 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、 その執行を終り、又は執行を受けることがなくなつた日から起算して(c) を経過していない者

	a	b	С
1	20歳	覚せい剤	5年
2	18歳	覚せい剤	3年
3	20歳	アルコール	3年
4	18歳	アルコール	5年
5	20歳	危険ドラッグ	5年

- 問8 次のうち、毒物及び劇物取締法第10条及び毒物及び劇物取締法施行規則第10条の2の規定により、毒物劇物営業者がその事由が生じてから30日以内に届け出なければならない事項として、<u>定められていないもの</u>を一つ選びなさい。
 - 1 毒物劇物営業者が法人であって、その主たる事務所の所在地を変更したとき。
 - 2 毒物又は劇物を貯蔵する設備の重要な部分を変更したとき。
 - 3 当該製造所、営業所又は店舗における営業を廃止したとき。
 - 4 毒物又は劇物の製造業者が、登録を受けた毒物又は劇物以外の毒物又は劇物 を製造するとき。
- **問9** 毒物及び劇物取締法第12条の規定により、毒物劇物営業者が毒物又は劇物の容器及び被包へ表示しなければならない事項に関して、正しいものを一つ選びなさい。
 - 1 毒物については「医薬用外」の文字及び黒地に白色をもって「毒物」の文字
 - 2 毒物については「医薬用外」の文字及び赤地に白色をもって「毒物」の文字
 - 3 劇物については「医薬用外」の文字及び赤地に白色をもって「劇物」の文字
 - 4 劇物については「医薬用外」の文字及び黒地に白色をもって「劇物」の文字
- **問10** 次のうち、毒物劇物取締法第12条及び同法施行規則第11条の5の規定に基づき、毒物劇物営業者が、その容器又は被包に解毒剤の名称を表示しなければ、販売又は授与してはならない毒物又は劇物として、正しいものを一つ選びなさい。
 - 1 有機燐化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物
 - 2 無機シアン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物
 - 3 セレン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物
 - 4 砒素化合物及びこれを含有する製剤たる毒物
 - 5 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤たる劇物

- **問11** 次のうち、毒物及び劇物の製造業者が製造したジメチルー2・2ージクロルビニルホスフエイト(別名 DDVP)を含有する製剤(衣料用の防虫剤に限る。)を販売するとき、その容器及び被包に表示しなければならない事項として、毒物及び劇物取締法施行規則で定められていないものを一つ選びなさい。
 - 1 小児の手の届かないところに保管しなければならない旨
 - 2 使用直前に開封し、包装紙等は直ちに処分すべき旨
 - 3 使用の際、特に皮膚に触れないよう注意しなければならない旨
 - 4 居間等人が常時居住する室内では使用してはならない旨
 - 5 皮膚に触れた場合には、石けんを使つてよく洗うべき旨
- **問12** 毒物劇物営業者が、燐化亜鉛を含有する製剤たる劇物を農業用として販売する場合、着色する方法として正しいものを一つ選びなさい。
 - 1 あせにくい赤色で着色する方法
 - 2 鮮明な黄色で着色する方法
 - 3 あせにくい青色で着色する方法
 - 4 鮮明な赤色で着色する方法
 - 5 あせにくい黒色で着色する方法
- **問13** 次の文は、毒物及び劇物取締法の条文の抜粋である。次の()に当てはまる字句として、正しい組み合わせを下欄から一つ選びなさい。

(毒物又は劇物の譲渡手続)

- 第14条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したときは、(a)、次に掲げる事項を書面に記載しておかなければならない。
 - 一 毒物又は劇物の名称及び(b)
 - 二 販売又は授与の(c)
 - 三 譲受人の氏名、(d)及び住所(法人にあつては、その名称及び主たる 事務所の所在地)

	a	b	С	d
1	その都度	性状	目的	年齢
2	その都度	数量	年月日	職業
3	あらかじめ	数量	年月日	年齢
4	その都度	数量	目的	職業
5	あらかじめ	性状	目的	年齢

- **問14** 次のうち、毒物劇物営業者が、毒物又は劇物を販売し、又は授与するとき、 原則として、譲受人に対し提供しなければならない情報の内容として、毒物 及び劇物取締法施行規則第13条の12で<u>定められていないもの</u>を一つ選 びなさい。
 - 1 盗難・紛失時の措置
 - 2 応急措置
 - 3 暴露の防止及び保護のための措置
 - 4 安定性及び反応性
 - 5 輸送上の注意
- **問15** 毒物及び劇物取締法第22条の規定により、業務上取扱者の届出が必要な事業者について、正しい組み合わせを下欄から一つ選びなさい。
 - a シアン化ナトリウムを使用して、電気めつきを行う事業者
 - b 無機水銀たる毒物を取り扱う金属熱処理を行う事業者
 - c 硫酸を使用して理科の実験を行う中学校
 - d 砒素化合物たる毒物を取り扱うしろありの防除を行う事業者

1 (a, b) 2 (a, c) 3 (a, d) 4 (b, d) 5 (c, d)

- **問16** 次のうち、毒物及び劇物取締法施行令第40条の規定により、毒物及び劇物の廃棄方法として、正しいものを一つ選びなさい。
 - 1 中和、加水分解、酸化、還元、稀釈その他の方法により、毒物及び劇物並び に法第11条第2項に規定する政令で定める物のいずれにも該当しない物とす る。
 - 2 可燃性の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、一 気に燃焼させる。
 - 3 ガス体又は揮発性の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない 場所で、少量ずつ燃焼させる。
 - 4 地下水を汚染するおそれがない場所であれば地中に埋めてもよい。

- **問17** 次のうち、毒物劇物営業者が、その取扱いに係る毒物又は劇物を紛失したときに、直ちにその旨を届け出なければならない機関として毒物及び劇物取締法第17条第2項で定められているものはどこか。正しいものを一つ選びなさい。
 - 1 市役所(役場)
 - 2 都道府県の薬務主管課
 - 3 消防機関
 - 4 警察署
 - 5 労働基準監督署
- **問18** 次の文は、毒物及び劇物取締法施行規則の条文の抜粋である。次の() に当てはまる数字として、正しい組み合わせを下欄から一つ選びなさい。

(交替して運転する者の同乗)

- 第13条の4 令第40条の5第2項第1号の規定により交替して運転する者を 同乗させなければならない場合は、運転の経路、交通事情、自然条件その他の 条件から判断して、次の各号のいずれかに該当すると認められる場合とする。
 - 一 一の運転者による連続運転時間(1回が連続10分以上で、かつ、合計が (a)分以上の運転の中断をすることなく連続して運転する時間をいう。) が、(b) 時間を超える場合
 - 二 一の運転者による運転時間が、一日当たり(c)時間を超える場合

下欄

	a	b	С
1	3 0	4	8
2	3 0	4	9
3	3 0	6	8
4	6 0	6	9
5	6 0	6	8

- **問19** 次のうち、「塩素」を、車両を用いて一回につき5千キログラム以上運搬する場合に、備えなければならない保護具として毒物及び劇物取締法施行規則に定められているものはどれか。正しいものを一つ選びなさい。
 - 1 普通ガス用防毒マスク
 - 2 普通ガス用防毒マスク、保護手袋
 - 3 普通ガス用防毒マスク、保護手袋、保護長ぐつ
 - 4 普通ガス用防毒マスク、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣
 - 5 普通ガス用防毒マスク、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、保護眼鏡
- **問20** 次の文は、毒物及び劇物取締法の条文の抜粋である。次の()に当てはまる字句として、正しい組み合わせを下欄から一つ選びなさい。

(立入検査等)

第18条 (a)は、(b)上必要があると認めるときは、毒物劇物営業者若しくは特定毒物研究者から必要な報告を徴し、又は薬事監視員のうちからあらかじめ指定する者に、これらの者の製造所、営業所、店舗、研究所その他業務上毒物若しくは劇物を取り扱う場所に立ち入り、帳簿その他の物件を(c)させ、関係者に質問させ、若しくは試験のため必要な最小限度の分量に限り、毒物、劇物、第11条第2項の政令で定める物若しくはその疑いのある物を(d)させることができる。

下欄

	a	b	С	d
1	厚生労働大臣	保健衛生	捜査	収去
2	司法警察員	犯罪捜査	捜査	調査
3	都道府県知事	保健衛生	捜査	収去
4	都道府県知事	犯罪捜査	検査	調査
5	都道府県知事	保健衛生	検査	収去

基礎化学 (共 通)

【配点:各4点】

間21~間25 下の表は原子番号、元素名、元素記号、原子量の表である。 次の設問に答えなさい。

原子 番号	元素名	元素 記号	原子量	原子 番号	元素名	元素 記号	原子量
1	水素	Н	1	11	ナトリウム	N a	23
2	ヘリウム	Не	4	12	マグネシウム	Мg	24
3	リチウム	Li	7	13	アルミニウム	A 1	27
4	ベリリウム	Ве	9	14	ケイ素	Si	28
5	ホウ素	В	11	15	リン	Р	31
6	炭素	С	12	16	硫黄	S	32
7	窒素	N	14	17	塩素	C 1	35. 5
8	酸素	О	16	18	アルゴン	A r	40
9	フッ素	F	19	19	カリウム	K	39
10	ネオン	N e	20	20	カルシウム	Са	40

間21 表にある第3周期の元素のうち、二価の陽イオンになりやすい元素は何か。下欄のうち、あてはまる元素を選びなさい。

下欄

1 L i 2 B e	3 M g	4 A 1	5 S
-------------	-------	-------	-----

間22 表にある第3周期の元素のうち、一価の陰イオンになりやすい元素は何か。下欄のうち、あてはまる元素を選びなさい。

下欄

間23 表にある第3周期の元素のうち、イオン化エネルギーの最も小さい元素 は何か。下欄のうち、あてはまる元素を選びなさい。

下欄

間24 表にある第3周期の元素のうち、電子親和力の最も大きい元素は何か。 下欄のうち、あてはまる元素を選びなさい。

下欄

1 O 2 F 3 Na	4 Cl 5 Ne
--------------	-----------

問25 表にある第3周期の元素のうち、最も化学的に安定な元素は何か。下欄のうち、あてはまる元素を選びなさい。

1	Λ 10	9	N o	2	C	1	C 1	5	N o
1	A I	4	iv a	J	S	4	C_1	J	iv e

問26~問30 次の化合物にあてはまる分子として、最も適するものを下欄から選びなさい。

問26 直線形の無極性分子

下欄

1 CO ₂ 2 CCl ₄ 3 HCl	4 H ₂ S 5 NH ₃
--	--------------------------------------

間27 直線形の極性分子。

下欄

$11 ext{ CO}_2 ext{ 2 CC} 1_4 ext{ 3 HC} 1 ext{ 4 } H_2S ext{ 5 NH}_3$	$1 CO_2$	2 CC1 ₄	3 HCl	$4 H_2S$	5 NH ₃
---	-----------	--------------------	-------	----------	-------------------

問28 折れ線形の極性分子。

下欄

$1 CO_2 \qquad 2 CCI_4 \qquad 3 HCI$	$4 H_2 S 5 N H_3$
---	-------------------

問29 三角錐形の極性分子。

下欄

1 CO ₂ 2 CCl ₄ 3 HCl	4 H ₂ S 5 N H ₃
--	---------------------------------------

問30 正四面体形の無極性分子。

下欄

1 CO ₂ 2 CCl ₄ 3 HCl	$4 H_2S \qquad 5 NH_3$
--	--------------------------

- **問31~問35** メタン CH_4 に関する次の設問の答えを下欄から選びなさい。ただし、H=1、C=12、O=16、アボガドロ定数を $6.0\times10^{23}/$ mol として計算しなさい。
- **問31** メタン分子 1mol の質量は何gか。

下欄

1 14g 2 10g 3 10g 4 20g 3 24g		2 16 g	3 18 g	4 20 g	5 24 g
-------------------------------	--	--------	--------	--------	--------

問32 メタン分子 1mol のなかに、水素原子が何個含まれているか。

下欄

1	2.4×10 ²³ 個	2	3.6×10 ²³ 個	3	6.0×10 ²³ 個	
4	2.4×10 ²⁴ 個	5	3.6×10 ²⁴ 個			

問33 メタン分子 1mol を完全燃焼させたときに生じる水は何gか。

1 9 g 2 18 g 3 36 g	4 45 g	5 54 g
---------------------	--------	--------

問34	メタン 8 8	g を完全燃	焼させた	とときに生	じる二酸化	2炭素の体	積は、	標準状態
	で何しか。							
下欄								
1 1.1	L 2	5.6 L	3	11. 2 L	4 22	2.4 L	5	56 L
問35 下欄	標準状態で	₹89.6L¢						
1 4 m	ol 2	8 mol	3	10 mol	4 1	2 mo1	5	14 mol
	~問40 → 3 → 3 → 3 → 3 → 3 → 3 → 3 → 3 → 3 →	\ 0						を下欄か
1	水上置換		2	下方置換		3	上方置	置換
問37 下欄	塩化アン	モニウム。	ヒ水酸化	カルシウム	ムの反応に	より発生	したア	ンモニア。
1	水上置換		2	下方置換		3	上方記	置換
問38 下欄	塩化ナトリ	リウムと濃	最硫酸の反	反応により	発生した塩	至化水素 。		
1	水上置換		2	下方置換		3	上方	置換
問39 下欄	硫化鉄(I	I)と希研	で酸の反応	たにより発	生した硫化	心水素 。		
1	水上置換		2	下方置換		3	上方	置換
問40 下欄	銅と希硝酉	愛の反応に	より発生	上した一酸	化窒素。			_
1	水上置換		2	下方置換		3	上方	置換

問41~問45 次のそれぞれの性質について、エタノールにあてはまるものを A、ジエチルエーテルにあてはまるものを B、いずれにもあてはまるもの を C、いずれにもあてはならないものを D として、それぞれ下欄から選び なさい。

問41 下欄	水によく	容ける。						
1	A	2	В	3	С	4	D	
問42 下欄	常温で無何	色の液体で	ある。					
1	A	2	В	3	С	4	D	
問43 下欄	引火しや	すい揮発性(の液体、	で麻酔作用がる	ある。			
1	A	2	В	3	С	4	D	
問44 下欄	還元性が引	強い。						
1	A	2	В	3	С	4	D	
問45 下欄	単体のナ	トリウムと	一	ない。				
1	A	2	В	3	С	4	D	

取り扱い

(特定品目)

【配点:各5点】

- **問46~問49** 次の物質を含有する製剤について、劇物として取り扱い を受けなくなる濃度を下欄から選びなさい。なお、同じ番号を何度 選んでもよい。
 - 問46 ホルムアルデヒド
 - 間47 硝酸
 - 問48 蓚酸
 - 問49 水酸化カリウム

- 1 1%以下
- 2 5%以下
- 3 6%以下
- 4 10%以下
- 5 70%以下

- 問50~問53 次の物質の貯蔵方法として、最も適するものを下欄から 選びなさい。
 - 問50 クロロホルム
 - 問51 過酸化水素水
 - 問52 メタノール
 - 問53 水酸化ナトリウム

- 1 引火しやすく、また、その蒸気は空気と混合して爆発性混合ガスを形成するので、火気を遠ざけて貯蔵する。
- 2 二酸化炭素と水を吸収する性質が強いため、密栓して保管する。
- 3 冷暗所に貯蔵する。純品は空気と日光によって変質するので、少量のアルコールを加えて分解を防止する。
- 4 低温では混濁するので、常温で保存する。
- 5 少量ならば褐色ガラス瓶、大量ならばカーボイなどを使用し、3 分の1の空間を保って貯蔵する。日光の直射を避け、冷所に有機物、 金属塩、樹脂、油類、その他有機性蒸気を放出する物質と引き離し て貯蔵する。

- 問54~問57 次の物質の漏えい又は飛散した場合の応急措置として、 最も適するものを下欄から選びなさい。
 - 問54 硫酸
 - 問55 クロム酸ナトリウム
 - 問 5 6 四 塩化炭素
 - 問57 メチルエチルケトン

- 1 漏えいした場合、漏えい箇所や漏えいした液に水酸化カルシウムを十分に散布し、シート等を被せ、その上にさらに水酸化カルシウムを散布して吸収させる。
- 2 飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとを還元剤(硫酸第一鉄等)の水溶液を散布し、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウム等の水溶液で処理した後、多量の水で洗い流す。
- 3 多量の場合、漏えいした液は土砂等でその流れを止め、これに吸着させるか、又は安全な場所に導いて、遠くから徐々に注水してある程度希釈した後、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウム等で中和し、多量の水で洗い流す。
- 4 漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、空容器にできるだけ回収し、そのあとを中性洗剤等の分散剤を使用して多量の水で洗い流す。
- 5 多量の場合、漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、液の表面を泡で覆い、できるだけ空容器に回収する。

- 問58~問61 次の物質を人が吸入又は飲み下したときの代表的な毒性・中毒症状として、最も適するものを下欄から選びなさい。
 - 問58 アンモニア
 - 問59 クロム酸カリウム
 - 問60 クロロホルム
 - 問61 蓚酸

- 1 原形質毒である。脳の節細胞を麻酔させ、赤血球を溶解する。吸収すると、はじめは嘔吐、瞳孔の縮小、運動性不安が現れ、脳及びその他の神経細胞を麻酔させる。筋肉の張力は失われ、反射機能は消失し、瞳孔は散大する。
- 2 皮膚が蒼白くなり、体力が減退し、だんだんと衰弱してくる。口の中が臭く、歯茎が灰白色となり、重症化すると歯が抜けることがある。
- 3 口と食道が赤黄色に染まり、のち青緑色に変化する。腹部が痛く なり、緑色のものを吐き出し、血の混じった便をする。
- 4 摂取すると血液中のカルシウム分を奪取し、神経系を侵す。急性 中毒症状は、胃痛、嘔吐、口腔・咽喉の炎症、腎障害である。
- 5 吸入した場合、激しく鼻やのどを刺激し、長時間吸入すると肺や 気管支に炎症を起こす。眼に入った場合、結膜や角膜に炎症を起こし、 失明する危険性が高い。

- 問62~問65 次の物質の廃棄方法として最も適するものを、下欄から 選びなさい。
 - 問62 四塩化炭素
 - 問63 酸化第二水銀
 - 問64 塩素
 - 問65 過酸化水素水

- 1 多量のアルカリ水溶液(石灰乳又は水酸化ナトリウム水溶液等)中 に吹き込んだ後、多量の水で希釈して処理する。
- 2 多量の水で希釈して処理する。
- 3 ナトリウム塩とした後、活性汚泥で処理する。
- 4 過剰の可燃性溶剤又は重油等の燃料とともに、アフターバーナー 及びスクラバーを備えた焼却炉の火室へ噴霧してできるだけ高温 で焼却する。
- 5 水に溶かし硫化ナトリウム(Na₂S)の水溶液を加えて沈澱させ、 さらにセメントを加えて固化し、溶出試験を行い、溶出量が判定基準 以下であることを確認して埋立処分する。

実 地

(特定品目)

【配点:各5点】

問66~問69 次の物質に関する記述について、最も適するものを下欄から選びな さい。

問66 水酸化カリウム

問67 水酸化ナトリウム

問68 蓚酸

問69 硝酸

- 1 白色の結晶。水に難溶、アルコールに不溶である。
- 2 白色、結晶性の硬い固体。水と炭酸を吸収する性質が強く、空気中に放置すると潮解する。水溶液を白金線につけて無色の火炎中に入れると、火炎は著しく黄色に染まる。
- 3 無色の液体で、特有の臭気を有する。腐食性が激しく、空気に接すると刺激性白霧を発し、水を吸収する性質が強い。銅屑を加えて熱すると、藍色を呈して溶け、その際赤褐色の蒸気を生成する。
- 4 2 モルの結晶水を有する無色、稜柱状の結晶。乾燥空気中で風化する。加熱すると昇華、急に加熱すると分解する。水溶液は、過マンガン酸カリウムの溶液の赤紫色を消す。
- 5 白色の固体。水、アルコールに可溶、熱を発する。空気中に放置すると、水分と二酸化炭素を吸収して潮解する。水溶液に酒石酸溶液を過剰に加えると、 白色結晶性の沈殿を生成する。

- 問70~問73 次の物質に関する記述について、最も適するものを下欄から選びな さい。
 - 問70 アンモニア
 - 問71 塩化水素
 - 問72 塩素
 - 問73 キシレン

- 1 常温、常圧においては無色の刺激臭を有する気体。水、メタノール、エタノール、エーテルに易溶である。湿った空気中で激しく発煙する。冷却すると無色の液体及び固体となる。
- 2 無色透明の液体。果実様の芳香を有する。水に可溶。蒸気は空気より重く、 引火性がある。
- 3 特有の刺激臭のある無色の気体。圧縮することによって、常温でも簡単に液化する。水、エタノール、エーテルに可溶である。空気中では燃焼しないが、酸素中では黄色の炎をあげて燃焼する。
- 4 無色透明の液体。芳香族炭化水素特有の臭いを有する。水に不溶。引火しやすい。
- 5 常温においては窒息性臭気を有する黄緑色の気体。冷却すると、黄色溶液を 経て黄白色固体となる。

- **問74~問77** 次に記述する性状に該当する物質として、最も適するものを下欄から選びなさい。
 - **問74** 無色透明、揮発性の液体。特異な香気を有する。蒸気は空気より重く引火 しやすい。あらかじめ熱灼した酸化銅を加えると、酸化銅は還元されて金属 銅色を呈する。
 - **問75** 無色透明、可燃性のベンゼン臭を有する液体。蒸気は空気より重く引火しやすい。水に溶けないが、エタノール、ベンゼン、エーテルには溶ける。
 - **問76** 揮発性、麻酔性の芳香を有する無色の重い液体。水に難溶、アルコール、エーテル、クロロホルムなどに可溶。アルコール性の水酸化カリウムと銅粉とともに煮沸すると、黄赤色の沈殿を生成する。
 - **問77** 無色透明の高濃度な液体。強く冷却すると稜柱状の結晶に変化する。常温において徐々に分解するが、微量の不純物が混入したり、少し加熱されると、 爆鳴を発して急激に分解する。

- 1 過酸化水素水
- 2 酢酸エチル
- 3 四塩化炭素
- 4 トルエン
- 5 メタノール

- **問78~問81** 次に記述する性状に該当する物質として、最も適するものを下欄から選びなさい。
 - **問78** 無色の液体。アセトン様の芳香がある。蒸気は空気より重く引火しやすい。 有機溶媒、水に可溶である。
 - **問79** 橙赤色の柱状結晶。水に溶けるが、アルコールには溶けない。強力な酸化 剤である。
 - **間80** 本品の水溶液は、無色あるいはほとんど無色透明の液体。刺激性の臭気を 持ち、寒冷下では混濁することがある。
 - **間81** 重い粉末で黄色から赤色までの間の種々のものがある。水にはほとんど溶けず、酸、アルカリにはよく溶ける。

- 1 硅沸化ナトリウム
- 2 重クロム酸カリウム
- 3 メチルエチルケトン
- 4 一酸化鉛
- 5 ホルムアルデヒド

- **問82~問85** 次の文章は、物質に関して記述したものである。() 内に最も適する語句を下欄から選びなさい。
 - クロム酸ナトリウムは、(問82)の結晶で、潮解性を有する。また、水には可溶であり、その液に硝酸バリウムを加えると、(問83)の沈殿を生じる。

問82 下欄

1 白色 2 黄色 3 橙赤色 4 赤色 5 緑色

問83 下欄

1 白色 2 黄色 3 赤褐色 4 淡緑色 5 黒色

● 硫酸は、無色の(問84)である。ショ糖、木片などに触れると、それらを炭化・黒変させる。また、硫酸の希釈水溶液に塩化バリウムを加えると、(問85)の沈殿が生成するが、この沈殿は塩酸や硝酸に不溶である。

問84 下欄

1 重い気体2 軽い気体3 油様の液体4 硬い固体5 軟らかい固体

問85 下欄

1 白色 2 褐色 3 黒色 4 黄色 5 藍色

答案用紙(マークシート)の記入方法

- 1. 下記記入例のように該当する区分を丸で囲み、氏名をはっきり書き、受験番号はア ラビア数字で記入するとともに、その下のマーク記入欄の該当番号をマークしてくだ さい。
- 2. マーク記入欄は、該当欄の左のカッコと右のカッコを太い線で濃く結んでください。 (記入例を参考にし、正確に記入すること。悪い例では機械が読み取れません。)
- 3. 答案用紙の記入は、HBの黒鉛筆を使用してください。
- 4. 誤って記入した場合は、消しゴムであとが残らないように消してください。そのと き答案用紙の印刷が薄くなることがありますが、差し支えありません。
- 5. 答案用紙は折ったり、メモ書きなどで汚してはいけません。
- 6. 試験問題は、選択肢から1つを選択する形式です。2つ以上選択した場合は不正解 とします。

(記入例)



